

工事担当者が作成し、設計書に添付

リ サ イ ク ル 計 画 書（積算段階）

1. 事業（工事）概要

発 注 機 関 名	千葉市水道局水道事業事務所
工 事 名	配水管更新工事（土気 7－1）
施 工 場 所	千葉市緑区土気町地内
工 事 概 要 等	配水管更新工【ダクタイル鋳鉄管布設（φ 200, φ 100GX形）L=160.1m、仕切弁設置（φ 200, φ 100）N=3箇所
工 期（予 定）	令和 7 年 8 月～令和 7 年 1 2 月

2. 建設資材利用計画

建設資材	①利 用 量	②現場内利用量	③再生材利用量	④新材利用量	⑤再生資源利用率 (②+③) / ①×100	備 考
土 砂	0 地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	
砕 石	144 トン	トン	144 トン	トン	100.000 %	
アスファルト混合物	66 トン	トン	66 トン	トン	100.000 %	
生コンクリート	0.5 トン	トン	0 トン	トン	0.000 %	

※ 最下段には、その他の再生資材を使用する場合に記入する。

3. 建設副産物搬出計画

指定副産物の種類	⑥ 発 生 量	⑦現場内利用量 (減量化量)	⑧他工事への搬 出量	⑨再資源化施設 への搬出量	⑩ストックヤードへの搬出量	⑪建設発生土受入 施設への搬出量	⑫現場内利用率 ⑦/⑥×100	⑬有効利用率 (⑦+⑧+⑨+⑩+⑪) / ⑥×100	備 考
建設発生土									
第1種 建設発生土	0 地山m3	0 地山m3	0 地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	%	
第2種 建設発生土	0 地山m3	0 地山m3	0 地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	%	
第3種 建設発生土	0 地山m3	0 地山m3	0 地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	%	
第4種 建設発生土	0 地山m3	0 地山m3	0 地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	%	
泥土（浚渫土）	0 地山m3	0 地山m3	0 地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	%	
合 計	0 地山m3	0 地山m3	0 地山m3	地山m3	地山m3	0 地山m3	%	%	
コンクリート塊	0 トン	0 トン	0 トン	0 トン			%	%	
アスファルト・コンクリート塊	73 トン	0 トン	0 トン	73 トン			%	100 %	
建設汚泥	0 トン	トン	0 トン	0 トン			%	%	
建設発生木材	0 トン	トン	0 トン	0 トン			%	%	

※ 建設発生土の区分（既存資料から判断するものとする）  
①第1種建設発生土；砂、礫及びこれらに準ずるもの。  
②第2種建設発生土；砂質土、礫質土及びこれらに準ずるもの。  
③第3種建設発生土；通常の施工性が確保される粘性土及びこれらに準ずるもの。  
④第4種建設発生土；粘性土及びこれらに準ずるもの。  
⑤泥土（浚渫土）；浚渫土のうち概ね q c 2 以下のもの。  
※ 建設発生木材の中には、伐開除根材及び剪定材を含む。  
※ 建設汚泥、建設発生木材の、「⑦現場内利用」の欄には、上段に現場内利用、下段に現場内での減量化量を記入する。  
※ 「⑩ストックヤードへの搬出量」には、他工事に再利用されることが予定される場合のみ記入する。  
※ 「他工事」には、他機関の公共工事や民間工事も含む。